

レングーの人事異動

(東京通信) レングーは十月一日付で次の部長級人事を決めた。敬称略。
▽監査部長(東京総務部長) 伊藤俊哉▽東京総務部長(監査部長) 高間慎治▽レングーパービジネス出向(製紙部門営業本部板紙営業第二部長) 平櫻尚生▽製紙部門営業本部板紙営業第二部長(大阪製紙出向) 勝又基之▽パッケージングディビジョン段ボール部門中国・四国・九州事業部松山工場製造部長二階堂徹▽海外部門海外関連事業部付(パッケージングディビジョン)新京都事業所生産管理室長兼段ボール工場製造部長) 古家栄二。

日本製紙の人事異動

(東京通信) 日本製紙は十月一日付で次の人事異動を行う。敬称略。
▽技術本部環境安全部長代理(八代工場製造部長) 竹田宏文▽八代工場製造部長(大昭和・丸紅インターナショナル出向) 飯塚匡信。

東京自動機械がジャパンP出展

(東京通信) 東京自動機械製作所(東京都千代田区岩本町)は十月十八、二十一日、東京・有明で開催の2011日本国際包装機械展(ジャパンパック2011)に出展する。新型縦ピロイ包装機「TWN」はじめ新型機を展示する。

新興エンジンヤ受注好調

(静岡通信) 紙・パルプ機械設計、製作、メンテナンスの新興エンジンヤ(株)(富士市石坂九五、小野秀樹社長)はこのほど、市内の家庭紙メーカーに抄紙の種口ゲート遠隔装置一式を納入し、現在順調に稼動中。同機はタッチパネル式で坪量の安定化と歩留向上に大きく貢献している。またパルプ濃度調節計一式も受注しており、近日中に納入の予定。このほか製紙関連以外でも同社の技術力が注目されており、魚業協同組合向けに魚の全自動計量機の商談が進行中。

(東京通信) NPO 法人新聞環境システム研究所(福岡市東区名島三六二二)は地域通貨を使った新聞リサイクルの仕組みを考案した。二〇〇二年十一月から福岡県豊津町(現みやこ町)で実施した。考案したのは新聞販売業者。二〇〇一年にビジネスモデル特許を申請、同年十一月NPOを設立した。参加者は申込み

福岡県・豊津町 地域通貨ペパで新聞リサイクル

と同時にバーコードの印刷された紙を受け取り、これを新聞紙に貼り集荷場に持ち込む。一キロポイントで、三〇ポイントで地域通貨三〇ペパ紙幣(八〇円相当)と交換できる。ペパは平成筑豊鉄道の乗車回数券(四〇〇円分で一五〇ペパ)、生分解性ゴミ袋(五枚で三〇ペパ)と交換できるほか、太陽交通の路線バスの乗車補助券(八〇円分が三〇ペパ)として利用できる。回収新聞は古紙問屋がキロ五円(当時)で買い取り、同NPOは町に回収量を報告、一キロ当たり五円の助成金を受け取る。同システムは現在、みやこ町のほか苅田町、行橋市、福岡市、北九州市、飯塚市、久留米市、宮若市、糸島市に広がっており、ペパは地下鉄カド割引券、物産直売所割引券などと引き換えもできる。

速度検出器「レゾルバ」の修理承ります

産業用システム設計とサービス (製紙関連ドライブ装置、主幹PLC等製作、調整、改造) その他一般電動機の整備と販売

株式会社 MCE 〒416-0931 静岡県富士市芝原241-1 TEL.0545-64-3682 FAX.0545-64-5714 Motor Control Engineering http://www.mce.co.jp

紙文化の向こうに広がる 無限の可能性に向かって 歩み続けます。

SPP 新生紙パルプ商事株式会社 取締役社長 若林紀生

本社:〒101-8451 東京都千代田区神田錦町1-8 TEL.03-3259-5080 FAX.03-3233-0991 支店:大阪・名古屋・九州・札幌・仙台・富山 海外:上海・北京・広州・香港・シンガポール・メルボルン http://www.sppl.co.jp

定評ある品質本位の製品

高級書道半紙

富士天龍®

大高製紙株式会社

四国中央市寒川町2437番地 電話(0896)25-1000番